

事業番号	02 08 01	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検	
事業名	地域活性化推進事業費	部局	企画振興部	課・室	地域振興課
		実施期間	S45頃 ~	E-mail	shinko@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	3-6 中山間地域での暮らしの価値の再発見 6-1 個性豊かな地域づくりの推進				


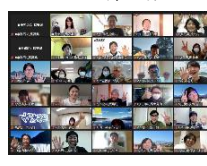

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿(予算編成時)及び実施内容	【現状】 人口減少が著しい中山間地域等における地域活力の維持・確保を図るため、地域を担う人材の確保・育成、多様な主体による地域活動活性化支援、地域の拠点・基盤づくりに対する支援等に取り組んできたが、住民の主体的な地域づくりを持続可能なものにするためには、直接的な支援にとどまらず、それぞれの支援策が有機的に機能し、地域づくりのプロセスに一貫して寄り添う支援が求められている。
	【目指す姿】 地域住民が、自らの地域の価値を新たな観点で捉え直し、地域内外の多様な主体と交流・連携しながら、主体的に地域づくりに取り組んでおり、自治の力を発揮しながら持続可能な暮らしが営まれている。
	【実施内容】 中間支援人材の育成、地域おこし協力隊の活動支援 など

指標の状況及び目標値 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度目標値	達成状況
1	中間支援人材育成講座修了生のうち活動した者の割合	%	-	45.0	—	48.0	↗	65.0	未達成
2	市町村地域おこし協力隊員の定着率	%	77.4	85.0	↗	78.3	↘	75.0	達成
3									
4									
5									

区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度	
事業コスト	前年度繰越額	0	72,400	2,896,223
	当初予算額	21,634	18,788	20,459
	補正予算額	100,000	4,898,959	4,002
	合計(A)	121,634	4,990,147	2,920,684
	うち一般財源	29,667	23,669	23,841
決算額(B)	35,248	2,145,037	2,842,083	
職員数(人)	6.3	7.8	6.0	

成果指標及び目標値の設定理由	1.修了生が住民や多様な主体と行う活動が、持続可能な地域づくりに資するため 2.市町村地域おこし協力隊員の任期終了後の地域への定着が、地域の活力確保に資するため
達成状況の分析	1.成果指標について、昨年度から改善したものの、判断材料となる修了生の活動調査の回答率が低調で、目標に至らなかった。修了生の活動継続と促進のため、修了生交流会等の開催や、講師と修了生のネットワークの活用により、修了生との関係性を充実させるとともに、修了生のファシリテーターとしての活動プロセスの分析と共有・発信により活動のフォローアップを図っていく必要がある。 2.平成29年度から、隊員の受入体制の向上や活動の円滑化を通じた地域定着を図るため、各地域振興局で市町村等が情報共有を行うサポート体制の整備や制度運用ハンドブックの提供を実施。令和2年度からは、定着に繋がる要因である隊員と地域との協働の促進に向け、長野県地域おこし協力隊員を新たに配置し、地域協働に関する課題や事例の調査研究を行い、参考となる情報の発信を行っている。

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 地域づくり活動に寄り添う中間支援人材育成及び活動支援 <ul style="list-style-type: none"> 修了生が活動を継続するためのフォローアップを実施 修了生とともに実践活動を行う人材育成講座を実施 修了生と各種コーディネーター等との交流会を開催 修了生の活動事例を分析し、対話に必要なノウハウやステップを可視化 ✓ 地域おこし協力隊の受入・定着を促進 <ul style="list-style-type: none"> 市町村による協力隊員の合同募集説明会を開催 10地域振興局で協力隊のサポートネットワークを運営 協力隊員の活動ステージに応じたオンライン研修を開催 県協力隊員による調査研究や情報発信を実施 ✓ 特別豪雪地帯での暮らしを支える克雪対策を推進 <ul style="list-style-type: none"> 高齢者等対象世帯の家屋の屋根等の除排雪、住居から生活道路までの除雪を行う者(住宅除雪支援員)の派遣に要する経費に対する補助を実施 	 <p>まちむら寄り添いファシリテーター養成講座の様子</p>  <p>協力隊の研修の様子</p>  <p>協力隊報告会の様子</p>
------	--	--

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍に対応しつつ、講座修了生(まちむら寄り添いファシリテーター)の活動継続と促進のため、活動機会の創出と質の向上を図る環境づくりが必要である。 ・地域おこし協力隊が地域で生業を創出し、円滑に定着するためには、地域住民や行政等との協力や協働が不可欠であるが、隊員と地域との目標のミスマッチや、サポート不足等といった課題が指摘されている。 ・人口減少、高齢世帯の増加により、自力で屋根の雪下ろし等が困難な世帯が増加し、共助による取組を進める必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・修了生のファシリテーターとしての活動プロセスの分析と共有 ・発信により活動のフォローアップと質の向上を図る。地域の活動に修了生が関わることへの支援を充実させ、地域に修了生の活動がより活かされるよう、多種多様な分野との連携した事業展開を図る。 ・地域おこし協力隊が地域住民や行政等と協働して地域づくりに取り組むことを促進するために必要な県の支援施策を策定するとともに、これまでの調査結果から必要と考えられる、課題を抱える市町村への中間支援を一部市町村でモデル実施する。 ・引き続き、除雪支援事業の実施を通じて大雪時における人的被害、住家被害の防止を図っていく。

事業名	地域活性化推進事業費	部局	企画振興部	課・室	地域振興課
-----	------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	地域における学びと自治の場づくり促進事業	1,754 千円	4,110 千円	2,452 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	中間支援人材の活動に対するフォロー研修等の開催	委託	<ul style="list-style-type: none"> ・修了生が活動を継続するためのフォローアップを実施 ・修了生とともに実践活動を行う人材育成講座を実施 ・修了生と各種コーディネーター等との交流会を開催 ・修了生の活動事例を分析し、対話に必要なノウハウやステップを可視化 	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	地域おこし協力隊受入・活躍支援事業	407 千円	4,219 千円	4,211 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	市町村地域おこし協力隊員の受入・活躍の支援	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村地域おこし協力隊員の合同募集説明会を開催 ・市町村地域おこし協力隊員・隊員OBOG・行政職員からなるネットワーク(10地域振興局)において情報共有や交流等を実施 ・市町村地域おこし協力隊員の活動ステージに応じた研修を実施 	
2	長野県地域おこし協力隊員の配置	委託	長野県地域おこし協力隊員を配置し、市町村地域おこし協力隊員等への取材調査を通じて、地域協働の課題や成功事例を収集・分析し、市町村の取組の参考となる情報発信を実施。	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
3	特別豪雪地帯住宅除雪支援事業	1,260 千円	5,976 千円	9,573 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	特別豪雪地帯住宅除雪支援事業補助金	補助金	特別豪雪地帯市町村による高齢者等対象世帯への除雪を行う者(住宅除雪支援員)の派遣に要する経費に対する補助を実施	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
4	地域づくり団体全国研修交流会事業	0 千円	0 千円	0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	第39回地域づくり団体全国研修交流会長野大会の準備	負担金	第39回地域づくり団体全国研修交流会長野大会実行委員会の運営経費への負担金を支出する予定であったが、コロナ禍を踏まえた大会の開催延期に伴い不執行となった。	

事業名	地域活性化推進事業費	部局	企画振興部	課・室	地域振興課
-----	------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
5	地域づくり活動推進事業	4,227 千円	2,718 千円	5,951 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	地域づくりネットワーク負担金	負担金	県内の地域づくり団体の交流の促進、リーダー育成等の取組を行う協議会に対し、負担金を支出
2	(一財)地域活性化センター運営負担金	負担金	地域活性化のための諸活動を支援するセンターに対し、負担金を支出
3	全国過疎地域自立促進連盟負担金	負担金	全国の過疎地域が連携して、過疎対策事業の充実強化を図ることを目的に設立された連盟に対し負担金を支出
4	全国山村振興連盟負担金	負担金	全国における山村地域振興のため、関係者相互の緊密な連携・提携を図る連盟に対し負担金を支出
5	全国積雪寒冷地帯振興協議会分担金	負担金	積雪寒冷地帯の道府県、市町村が緊密に連携し、大規模豪雪災害や関係基本法制度の見直しに対処する協議会に対し分担金を支出
6	その他地域活性化推進経費	直接	職員の旅費、事務消耗品等

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
6	地域支えあいプラスワン消費促進事業	0 千円	2,055,614 千円	2,819,896 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	市町村の実施する商品券の販売・配布等に要する経費に対する補助	補助金	コロナ禍における消費の落ち込みの影響を受けている事業者を県民一丸となって応援するとともに、「新しい生活様式」への対応を促進するため、市町村が地域の実情に応じて実施する消費喚起事業を支援

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
7	コミュニティ復興支援事業	27,600 千円	72,400 千円	0 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	コミュニティ復興支援交付金	交付金	令和元年東日本台風災害の復旧・復興を促進するため、市町村が実施する被災地域の安全・安心な住民生活の確保や地域コミュニティの維持に向けた取組を支援